



## 令和8年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

令和8年2月13日

上場会社名 日本基礎技術株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 1914 URL <https://www.jafec.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中原 巖  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役執行役員 事務管理本部長 (氏名) 田中 邦彦 TEL 03-5365-2500  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無：無  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 令和8年3月期第3四半期の連結業績（令和7年4月1日～令和7年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
8年3月期第3四半期	20,783	△9.8	1,335	△19.1	1,823	△8.4	1,409	△19.3
7年3月期第3四半期	23,037	39.8	1,651	182.3	1,989	153.3	1,745	267.3

(注) 包括利益 8年3月期第3四半期 2,194百万円 (31.5%) 7年3月期第3四半期 1,668百万円 (54.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
8年3月期第3四半期	75.87	—
7年3月期第3四半期	89.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
8年3月期第3四半期	37,568	24,034	64.0	1,313.95
7年3月期	31,779	22,953	72.2	1,191.05

(参考) 自己資本 8年3月期第3四半期 24,034百万円 7年3月期 22,953百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
7年3月期	—	0.00	—	24.00	24.00
8年3月期	—	0.00	—		
8年3月期（予想）				27.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有  
 本日（令和8年2月13日）公表いたしました「期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 令和8年3月期の連結業績予想（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,330	△3.1	1,460	△22.8	1,630	△15.3	980	△31.9	52.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	8年3月期3Q	29,346,400株	7年3月期	29,346,400株
② 期末自己株式数	8年3月期3Q	11,054,676株	7年3月期	10,074,894株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	8年3月期3Q	18,576,012株	7年3月期3Q	19,467,737株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、【添付資料】P. 2「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善により、緩やかに回復してまいりました。一方で、米国の通商政策の影響や物価上昇の継続などにより、依然として景気の先行きは不透明な状況となっております。

この間、国内建設業界においては、公共投資は底堅く推移したものの、建設資材価格や労務費の高騰に加え、建設業従事者の高齢化と人材確保の問題などにより、業界を取り巻く環境は、依然として厳しい状況が続いております。

かかる中、当社グループは、今年5月に更新した中期経営計画(2023年度～2025年度)に基づき、具体的な施策①「技術の伝承と生産性向上」、②「社内業務・社内システムの見直しによる働き方改革の推進」を、全社を挙げて取り組んでいます。

当第3四半期の連結累計期間の業績としては、国内においては、着工時期の先送りの影響があったものの、北海道内の高速道路の大型補修工事が順調に進捗したことにより、売上高は前年同期に比べ5億8百万円増の146億25百万円となりました。また、四半期純利益については、連結子会社からの受取配当金の増加などにより、前年同期比2億93百万円増の12億64百万円となりました。

一方、米国現地法人においては、前期からの業績に大きく貢献したLNG精製プラント基地地盤改良工事が、当期間では詳細設計および試験施工に終始したことから、売上高および利益が減少し、連結売上高は207億83百万円(前年同期比22億54百万円減)、連結営業利益は13億35百万円(同3億16百万円減)、為替差益2億37百万円の影響もあり、連結経常利益は18億23百万円(同1億66百万円減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は14億9百万円(同3億36百万円減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産の残高は、前連結会計年度末に比べて57億89百万円増加し、375億68百万円となりました。その主な要因といたしまして、受取手形・完成工事未収入金等および投資有価証券が増加したこと等によるものです。

#### (負債)

負債の残高は、前連結会計年度末に比べて47億8百万円増加し、135億34百万円となりました。その主な要因といたしまして、短期借入金および未成工事受入金が増加したこと等によるものです。

#### (純資産)

純資産の残高は、前連結会計年度末に比べて10億81百万円増加し、240億34百万円となりました。その主な要因といたしまして、自己株式が増加(純資産は減少)しましたが、利益剰余金およびその他有価証券評価差額金が増加したこと等によるものです。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は64.0%となり、前連結会計年度末と比べて8.2ポイントの低下となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、不確定な部分もあり令和7年5月14日に公表した通期の業績予想を据え置きとしています。

ただし、期末配当予想につきましては、第3四半期の業績および今後の見通しを鑑み、令和7年5月14日の「令和7年3月期決算短信」にて公表いたしました配当予想を変更しております。詳細につきましては、本日(令和8年2月13日)公表の「期末配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和7年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和7年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	4,097,616	5,001,229
受取手形・完成工事未収入金等	7,031,399	10,098,778
有価証券	518,599	549,945
未成工事支出金	686,792	1,099,478
材料貯蔵品	99,052	109,132
その他	136,499	146,414
貸倒引当金	△9,000	△14,000
流動資産合計	12,560,958	16,990,979
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	3,906,927	3,784,422
機械・運搬具(純額)	3,970,762	3,919,774
土地	4,461,021	4,441,540
建設仮勘定	—	13,150
その他(純額)	190,484	153,212
有形固定資産合計	12,529,195	12,312,100
無形固定資産	265,958	218,700
投資その他の資産		
投資有価証券	5,452,850	7,040,639
その他	972,920	1,008,587
貸倒引当金	△2,218	△2,218
投資その他の資産合計	6,423,551	8,047,008
固定資産合計	19,218,706	20,577,809
資産合計	31,779,665	37,568,788
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	2,261,076	2,083,554
短期借入金	—	2,700,000
1年内返済予定の長期借入金	450,000	892,000
未払法人税等	199,642	137,844
未成工事受入金	68,104	1,667,377
完成工事補償引当金	1,000	1,000
工事損失引当金	15,032	3,573
賞与引当金	570,000	259,600
その他	956,790	967,011
流動負債合計	4,521,645	8,711,960
固定負債		
長期借入金	3,350,000	3,345,000
その他	954,753	1,477,439
固定負債合計	4,304,753	4,822,439
負債合計	8,826,398	13,534,399

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和7年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和7年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,907,978	5,907,978
資本剰余金	5,516,498	5,519,025
利益剰余金	14,653,069	15,599,910
自己株式	△4,922,908	△5,576,291
株主資本合計	21,154,638	21,450,623
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,481,771	3,678,967
土地再評価差額金	△705,351	△705,351
為替換算調整勘定	41,698	△368,991
退職給付に係る調整累計額	△19,489	△20,859
その他の包括利益累計額合計	1,798,628	2,583,765
純資産合計	22,953,266	24,034,388
負債純資産合計	31,779,665	37,568,788

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和6年4月1日 至 令和6年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和7年4月1日 至 令和7年12月31日)
売上高		
完成工事高	23,037,187	20,783,743
売上原価		
完成工事原価	19,055,137	17,152,819
売上総利益		
完成工事総利益	3,982,049	3,630,923
販売費及び一般管理費	2,331,029	2,295,379
営業利益	1,651,020	1,335,543
営業外収益		
受取利息	7,078	9,882
受取配当金	177,864	257,975
為替差益	114,924	237,938
その他	61,475	40,102
営業外収益合計	361,343	545,899
営業外費用		
支払利息	16,597	44,952
支払手数料	3,280	3,660
その他	2,892	9,280
営業外費用合計	22,770	57,893
経常利益	1,989,594	1,823,549
特別利益		
投資有価証券売却益	—	8,119
特別利益合計	—	8,119
特別損失		
固定資産除却損	—	182
投資有価証券売却損	—	2,342
特別損失合計	—	2,524
税金等調整前四半期純利益	1,989,594	1,829,144
法人税等	244,037	419,787
四半期純利益	1,745,557	1,409,356
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,745,557	1,409,356

## (四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和6年4月1日 至 令和6年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和7年4月1日 至 令和7年12月31日)
四半期純利益	1,745,557	1,409,356
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	72,331	1,197,196
為替換算調整勘定	△147,388	△410,689
退職給付に係る調整額	△1,688	△1,370
その他の包括利益合計	△76,746	785,137
四半期包括利益	1,668,810	2,194,494
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,668,810	2,194,494
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用の計算については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。ただし、見積実効税率を用いて計算すると著しく合理性を欠く場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 令和6年4月1日 至 令和6年12月31日)

当社グループにおける報告セグメントは「建設工事」のみであり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 令和7年4月1日 至 令和7年12月31日)

当社グループにおける報告セグメントは「建設工事」のみであり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりです。

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和6年4月1日 至 令和6年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和7年4月1日 至 令和7年12月31日)
減価償却費	861,785千円	882,231千円